

8/30(日)の親子除草作業にぜひご協力下さい!! 7:00から運動場で行います。6:00頃天候をみて行か否かを判断し、6:30まではメールでお知らせします。

きたえ やりぬき まなびあう 元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う子供



若基小だより

第8号 令和2年8月28日
文責 校長 本村一浩

■ 2学期が始まりました! コロナにも、熱中症にも、負けない!!

いつもより短い、17日間の夏休みでしたが、皆様、リフレッシュなさいましたでしょうか? 休みの期間中、水・火・車の事故や不審者事案、コロナ感染の疑い等の報告が多く、25日(火)には無事に2学期の始業式が迎えられたことを喜び合いました。猛暑の中のスタートですが、コロナにも熱中症にも負けず、学校教育目標「元気いっぱい自分から学び 共に高め合う子供」を目指していきます。2学期は、学校行事の充実の時期。全校みんなで共に高め合い、伸びていきます!!



↑8/25 朝から元気いっぱいの5年生。左からゆうすみん、きさきん、こみくみん、いくひづみです。

■ 本に親しみましょう。

本に親しんでほしい。一生を通じて読書に勤む大人になってほしい。どの親も持つ願いではあります。脳医学者の川島隆太氏の著書「本の読み方」で「学力は決まる」には、仙台市で集めた膨大なデータを基に、読書の効果が、詳しくたくさん述べられています。読書が習慣化すると、知的な伸びを見られると同時に、生き方が豊くなります。若基小の良い子どもには、ぜひたくさんの本を借りて、本の世界へ親しんでほしい。図書司書の平野、図書館教育担当の宮原教諭を中心に、全職員で読書を奨励しているところです。



← 8/5 セカンドブック・プレゼント
町長様からの読み聞かせと希望した本のプレゼント
(本校ホームページにも様子を載せています)



8/5(水)には、基山町教委から1年生に対して、「セカンドブック・プレゼント」がなされました。基山町で育つ子供たちに、町から2回の本の贈り物があります。上級生のご家庭は、すでにいたたいておられますね。1回目は生後8ヶ月の時に、2回目は小学校に入学した時です。とても素敵なお取組だと思います。当日は、町長様が来校され、直々に拡大絵本「どうぞのいす」の読み聞かせをして下さいました。その後は、1年生の各々が希望した本を1冊ずつ手渡していました。児童書は高価ですので、とてもありがとうございます。高価なだけに、子供たちには、このブック・プレゼントをきっかけに、学校の図書館や町の図書館など、公共の施設を活用して多くの本に親しんでほしいです。

2学期に受け取りに来た人たち



- 「質」の取組としては、各学年、「おすすめ図書30選」を選定し、推奨しています。
- 資源物（紙・段ボール、アルミ缶）をご提供下さい
学校で物を置く時は、町の予算を使って、町指定の地元の店で購入しています。（しかし、授業や活動で）

読書には、量の充実と質の充実を図ることが大切です。

・学校の「量」の取組としては、50冊、100冊といった区切りのいい冊数の時に、「多読認定証」という小ぶりの賞状を渡しています。それら区切りの冊数に達した時は、校長室に「認定証」を受け取りに来るシステムになっています。よく見られるのが、小さい子供たちが、貯めきったときに（かしぐらうけに）受け取りに来ています。今年度渡したのは下の子供たちです。（「まほよ図書館ふり」でも多読者として紹介されていますね。）

100冊達成	2-1 島内駿之介さん 3-1 濑戸杏梨さん、橋本堇さん、 三保心遙さん、吉川和花さん、 吉田優さん
50冊達成	1-1 吉田彩恵さん 2-1 久保田姫愛さん、野村日菜子さん、 萩原蒼馬さん、行武真杜さん、 趙大輝さん 3-1 二田瑞萌さん、肥山大吾さん、 5-1 迎菜雅さん、山口柚優さん 6-1 天本紗也香さん、佐藤陸央さん



使いたいのが、量販店や100円ショップにあって、すぐ買えたらいいのにと思うことがあります。また、町の予算では、基本的に飲食する物は買いませんので、お客様にお出される茶菓とか、子供にご講演された方への手土産などでは使えません。学校・PTA에서는, 그런時にすぐに買える財源があつたといいと思い,常時資源物を集めたいと思います。集める物は、紙類（新聞・雑誌等）、段ボール、アルミ缶です。紙類は紙袋に入れたり、紙ひきで（ばらして）、アルミ缶は軽く水洗いして、できればつぶしてご持参下さい。場所は、管理棟北側の白い物置です。この鍵を常時あけておきます。送迎や用事があって来校された折にいつでも入れて下さい。報告される必要はありません。会計報告は、PTA運営委員会でおこないます。

どうぞご協力下さい。（校長本村一浩、PTA会長 本梨沙より）

